

令和7年度医療関連ものづくり企業人材育成事業

第10期メディカルビジネスリーダー（MBL） 育成プログラム

募集要項



↓↓プログラムホームページはこちらから↓↓

https://fmddsc.jp/other/mbi_10th_2025/

主催：福島県（事務局：ふくしま医療機器開発支援センター）

1 メディカルビジネスリーダー（MBL）育成プログラムについて

福島県では、数多くの企業が医療機器関連分野への新規参入に挑戦しています。医療機器製品の事業化を成功させるためには、医療現場のニーズを的確に捉えたコンセプトの創出と、試作を重ねた製品開発によって、収益性のある事業へと成長させる必要があります。医療機器関連産業では、「医療現場を理解」し、「医療従事者や医療機器メーカーとの対話」を通じて「真のニーズを把握する」ことが、事業化への近道となります。これらの力を育むためのプログラムが『MBL 育成プログラム』です。

2 主旨

本プログラムでは、デザイン思考により医療機器の開発を推進する「バイオデザイン」を習得することで、事業性の高い医療関連ビジネスの牽引役育成を目的としています。

【バイオデザインとは？】

2001年にスタンフォード大学の Dr. Paul Yock（ポール ヨック 博士）らにより、デザイン思考をもとにした医療機器イノベーションを牽引する人材育成プログラムとして始まりました。医療現場のニーズを出発点とし、開発の初期段階から事業化の視点を取り入れながら課題解決に取り組み、実用的なイノベーションを実現していくアプローチが特徴です。

3 対象者

以下(1)、(2)の条件を満たす方

- (1) 県内の高等専門学校・大学生・大学院生、県内企業に勤める若手技術者等
※ 県外の高等専門学校・大学・大学院に在籍する県内出身者を含みます。
※ 県内企業とは、福島県内に本社又は工場等が所在する企業を指します。
- (2) 全プログラムに参加できる方
※ 全プログラムとは、「6 スケジュール」記載の日程以外の時間に取り組んでいただく宿題や、web ミーティングの形で実施する、講師によるグループごとのメンタリング等も含みます。宿題量の目安はおよそ月に0.5～1日程度です。

4 受講者数及び募集期間

- (1) 受講者数：8名
※ 応募数が上記受講者数を上回った場合、下記 i)、ii) により受講者を決定します。
i) 同一企業からの受講者数を制限する場合があります。
ii) 応募書類（10 申込方法を参照）の内容に基づいて選抜します。具体的には、「自己 PR」や「将来の目標・ビジョン」、「現在の活動紹介」等を重視します。
- (2) 募集期間：2025年6月30日（月）17：00まで
- (3) 通 知：受講者に選ばれたどうかを対象者全員に、2025年7月上旬を目安に通知します。

5 プログラム内容

- (1) 開講式・セミナー（開催場所：郡山市）
開講式にて、各受講者から個人目標の発表をしていただきます。
また、医療機器開発の流れや全体像を把握するためのセミナーを行います。
- (2) バイオデザインプログラム
 - i) バイオデザインの習得（開催場所：郡山市）
講師の指導のもと、数名のチームを形成し、デザイン思考に基づく医療機器開発プロセスを実践的に学びます。
 - ii) 医療現場観察実習（開催場所：宮城県仙台市）
実際の医療現場を訪問し、現場の観察を通じた課題抽出を行います。
 - iii) 短期集中合宿（開催場所：郡山市）
1泊2日で合宿を実施し、ファイナルプレゼン及び成果発表に向けて集中的にワークショップ等を行います。
- (3) 閉講式・成果発表
閉講式において、各チーム及び各受講者の成果発表を行います。

6 スケジュール

- (1) 募集締め切り ～2025年6月30日（月） 17:00
- (2) 応募者への通知 7月上旬（予定）
- (3) 開講式・セミナー 8月 2日（土）
- (4) バイオデザインプログラム 8月30日（土）～ （下記表を参照）
- (5) 閉講式 2026年2月28日（土）

日程			プログラム内容	会場
第1回	2025年 8月 2日（土）	10:00～12:30	開講式・ セミナー（医療機器開発に関する概要）	ふくしま医療機器 開発支援センター
第2回	8月30日（土）	9:00～17:00	バイオデザイン（1）	ふくしま医療機器 開発支援センター
第3回	9月20日（土）	9:00～17:00	バイオデザイン（2）	ふくしま医療機器 開発支援センター
第4回	10月6日(月)～10日 (金)のうち1日	8:30～17:00 (予定)	バイオデザイン（3）【医療現場観察実習】	東北大学病院 （@宮城県仙台市）
第5回	11月15日（土）	9:00～17:00	バイオデザイン（4）	ふくしま医療機器 開発支援センター
第6回	12月20日（土）	9:00～17:00	バイオデザイン（5）	ふくしま医療機器 開発支援センター
第7回	2026年 2月14日（土）	9:00～17:00	バイオデザイン（6）【短期集中合宿1日目】	調整中 （郡山駅周辺を予定）
第8回	2月15日（日）	9:00～12:00 (予定)	バイオデザイン（7）【短期集中合宿2日目】	調整中 （郡山駅周辺を予定）
第9回	2月28日（土）	調整中	閉講式・成果発表	調整中 （郡山駅周辺を予定）

- ※ 第4回医療現場観察実習については、実習先病院のスケジュールの関係で、日時の確定は9月上旬頃となります。
- ※ 上記日程以外の時間に取り組む宿題や、講師によるグループごとのリモートのメンタリング等があります。メンタリングは第4回の後に1回目、第6回の後に2回目、その他必要に応じて実施します。
- ※ 第7回以降の会場は、決定し次第ご連絡します。

7 受講料

無料

8 自主活動経費

自主活動経費（上限100,000円（税込））を助成いたします（後日実費精算）。

※ 詳細は、別紙3「第10期メディカルビジネスリーダー（MBL）育成プログラム自主活動経費助成基準」をご参照ください。

※ 短期集中合宿宿泊費（1泊2日（朝夕食付））は事業経費から支出します。

9 プログラム実施における準備物および使用ツール

本プログラムではパソコンを使用しますので、Wi-Fiに接続可能なパソコンをご用意ください。

また、下記のツールを使用して、全体の進行・運営を行いますので、各受講者でご準備をお願いいたします。

(1) コミュニケーション

【Zoom（Zoom Video Communications 社製）】

Zoomはビデオ会議機能を中心としたコミュニケーションツールです。MBL育成プログラムでは、Zoomの機能である「チームチャット」を利用して、受講者・講師・事務局間の連絡等を行います。その他、講師によるグループごとのメンタリングでもZoomのビデオ会議を使用します。

チームチャットに参加するには、Zoomアカウント（無料アカウントでも可）を所有している必要があるため、「各自で」アカウントをご用意いただきます。（既にアカウントを所有している場合はそちらのアカウントをご使用いただけます。）その他詳細はプログラム開始後にご説明いたします。

Zoomについては下記URLからご確認ください。

●Zoom ホームページ (<https://explore.zoom.us/ja/products/meetings/>)

(2) グループワーク

【Miro（Miro 社製）】

Miroは電子版のホワイトボードのような機能があり、効率的にチームの活動ができるツールです。MBL育成プログラムでは、グループワークを中心にプログラムが進行していくため、効率的なグループワークのために「Miro」を使用いたします。各自でMiroアカウント（無料アカウントでも可）のご用意をお願いいたします。その他詳細はプログラム開始後にご説明いたします。

Miroについては下記URLからご確認ください。

●Miro ホームページ (<https://miro.com/ja/>)

10 申込方法

本プログラムへ参加希望の方は、下記応募書類(1)、(2)を
2025年6月30日(月) 17:00(必着)までに、電子メールにより、「11 問い合わせ先及び書類送付先」に提出してください。

- (1) 申込書 【別紙1】
- (2) 個人目標 【別紙2】

※ 開講式で、各受講者から個人目標を発表していただきます。

※ 応募書類はホームページ（11 問い合わせ先及び書類送付先を参照）からダウンロードできます。

11 問い合わせ先及び書類送付先

〒963-8041 福島県郡山市富田町字満水田 27 番 8
ふくしま医療機器開発支援センター 事業企画推進部 奈良部・馬場
TEL：024-954-4014 Mail：jigyobu@fmdipa.or.jp
ホームページ：https://fmddsc.jp/other/mbl_10th_2025/

※ 上記のサイトは、その仕様上スマートフォンやタブレットでは見づらい場合がありますので、その場合はパソコンからの閲覧をお勧めいたします。

12 その他

- (1) 提出いただいた書類は返却しません。
- (2) 個人情報については、下記の利用目的以外では一切使用しません。
 - i) 所属及び本人への連絡
 - ii) 講師への情報提供
 - iii) その他事業遂行のため
- (3) 医療現場観察実習への参加のために、受講が決定してから実習当日までの間に、予め麻疹・風疹等の感染症に関するワクチンの接種歴、抗体価検査歴を提出していただきます（別途様式をお渡しします）。接種歴や検査歴によっては、実習前に新たにワクチン接種や抗体価検査をしていただく必要があります。
- (4) 学生の受講者には、本プログラム修了後に就職・進学先調査へのご協力をお願いします。